

第4回郡山市子ども・子育て会議 会議録

【日時】平成25年1月30日（木）午後1時30分～午後3時50分

【場所】郡山市こども総合支援センター（ニコニコこども館）研修室

【次第】1 開会

2 議事

（1）ニーズ調査結果概要について

（2）認可保育所の定員について

（3）その他

- ・郡山市屋内運動施設の整備について
- ・幼稚園・保育所保育料の無料化・軽減等について
- ・病児・病後児保育事業について
- ・放課後児童クラブについて

3 その他

4 閉会

【出席委員】16名（敬称略）

吾妻 利雄	遠藤 智子	太神 和廣	大川原 順一
相楽 正人	佐藤 広美	鈴木 ミドリ	鈴木 宮子
瀧田 勉	滝田 良子	平栗 裕治	古川 一浩
保住 キミ	峯 淳子	安田 洋子	横山 智恵

【欠席委員】4名（敬称略）

遠藤 重子	大和田 新	菊池 信太郎	丹藤 茂
-------	-------	--------	------

【事務局職員】12名

こども部：寺西仁（部長）、鈴木武泰（部次長）、野口雅世子（部次長兼こども支援課長）

こども未来課：三瓶克宏（課長）、寄金孝一（主幹兼課長補佐）

古川誠（こども企画係長）、渡部敏佳寿（青少年育成係長）

こども支援課：宗方成利（こども支援課課長補佐）

こども育成課：熊田仁（課長）、寺山佳世子（主幹）矢部俊明（課長補佐兼保育所係長）

井上薫（管理係長）

【配布資料】

資料１：ニーズ調査結果概要について

資料２：認可保育所の定員について

その他資料１：郡山市屋内運動施設の整備について

その他資料２：幼稚園・保育所保育料の無料化・軽減等について

その他資料３：病児・病後児保育事業について

その他資料４：放課後児童クラブについて

事前送付資料：郡山市子ども・子育てニーズ調査 調査結果概要

【会議内容】

1 開会

（寄金主幹）定刻となりましたので、「第４回郡山市子ども・子育て会議」を開催いたします。

本日御都合により、遠藤重子様、大和田新様、菊池信太郎様、丹藤茂様が欠席されておりますことを御報告いたします。

なお、本日の欠席者は４名であり、出席者は過半数を超えておりますので、郡山市子ども・子育て会議条例第５条第２項により、本会議は成立しておりますことを御報告いたします。

また、ニーズ調査を委託した株式会社ぎょうせいの太田様、澤村様にも同席いただいております。

傍聴を希望されている方が一名おりますが、郡山市附属機関等の会議の公開に関する要領の規定により会長が許可することとなっておりますが、いかがでしょうか。

（滝田会長）許可します。

2 議事

（寄金主幹）本会議の議長につきましては、郡山市子ども・子育て会議条例第５条第１項の規定により、会長が務めることとなっておりますので、これから先の会議の進行につきましては、滝田会長にお願いいたします。

（滝田会長）それでは、ただいまから「第４回郡山市子ども・子育て会議」の議事に入ります。

議事の１番「ニーズ調査結果概要について」事務局の説明をお願いします。

【事務局（古川係長）、別紙資料１「ニーズ調査結果概要について」により説明】

【株式会社ぎょうせい（澤村）、事前送付資料「郡山市子ども・子育てニーズ調査結果概要」により説明】

(平栗裕治委員) この回収率で傾向を把握することはできるのか。また、施設利用児童と家庭内保育児童の保護者に偏りはないか。

(棚ぎようせい 澤村) 全国的に、郵送で配布回収を行っている自治体で、回収率が 50% を超す自治体は少ない。回収数は傾向を把握するには十分な数である。また、全部を郵送で回収しているので、施設利用児童と家庭内保育児童の保護者数に偏りはないと考えられる。

(鈴木ミドリ委員) 対象者数は全体の何%になるのか。

(古川係長) 就学前児童を持つ保護者は約 16,000 人、小学生を持つ保護者は約 18,000 人であり、この中から抽出調査を行った。

(太神和廣委員) 病児・病後児保育について、保護者の就労状況はどのようになっているか。また、資料 1 中 (7) 「郡山市の子育て支援に期待すること」で「安心して子どもが医療機関を受診できる体制を整備してほしい」という選択肢があるが、具体的にどういうことなのか。

(棚ぎようせい 澤村) 今後、世帯の状況、保護者の就労状況も併せて分析していく。

(古川係長) 医療機関の整備については、後日回答する。

(吾妻利雄委員) 今後、分析結果はいつ頃示されるのか。

(古川係長) 結果については 3 月頃まとめ、次回のこの会議にお示しする。

(滝田会長) 次に、議事の 2 番「認可保育所の定員について」事務局の説明をお願いします。

【事務局 (熊田課長) 資料 2 「認可保育所の定員について」により説明】

(平栗裕治委員) 4 月から始まり、3 月に向かって待機児童数が増加する傾向にあるが、どのように考えているか。

(熊田課長) 年度途中に、年齢到達、育児休業終了などによる入所希望があるため、年度末に向けて待機児童数が増加するものと思われる

(平栗裕治委員) 年齢別の数字を出していただきたい。

(熊田課長) 後日、お示しする。

(鈴木ミドリ委員) 待機児童解消は重要な問題である。民間認可保育所の定員増や新規開設も含め、待機児童対策の方策を検討していただきたい。

(熊田課長) 保育コンシェルジュ事業で、一時保育の案内も行っている。子どもの家庭状況により必要とされる保育サービスは異なってくるので、これらも併せて行い待機児童解消に努めていく。

(鈴木ミドリ委員) 待機児童問題の 1 つに保育士不足もある。保育士の賃金、労働時間などを改善するために市として行っていることはあるか。

(熊田課長) 昨年 9 月補正予算において、保育士の処遇改善を行うため、国の待機児童解消加速化プランにさらに郡山市単独分月額 1,000 円を上乗せし、一人当たり 8,000 円から 11,000 円の給与月額を上乗せできる予算を計上した。

(安田洋子委員) 待機児童解消の対策として、認可外保育所の認可という方策は立てられないか。

(熊田課長) 子ども・子育て支援新制度の地域型保育として定員 19 人以下の小規模保育などの認可も検討する。また、民間認可保育所の新設には、認可外保育所からの移行も考えられる。

(吾妻利雄委員) 民間認可保育所では、3 年継続して定員を超えて預かる場合、定員見直しを行わなくてはならないが、実態は、弾力的運用として定員を超えて預かっている。保育士不足については、保育所内での保育士の仕事分担について話し合われたりしている。待機児童解消のための方策としては、認可外の認可を行ってから、民間認可保育所の定員増、新設ではないか。

(峯淳子委員) 保育以外の仕事は、保育士以外が行うためには何か問題があるのか。

(熊田課長) 保育士の確保のために有効な方法であると思うので、検討したい。

(鈴木ミドリ委員) そういった制度を取り入れるのであれば、安心・安全の担保は市として行っていただきたい。

(滝田会長) 次に議事の 3 番「その他」について何かございますか。

【事務局(三瓶課長) その他資料 1「郡山市屋内運動施設の整備について」により説明】

(滝田会長) 候補地について、行健二小跡地はわかりづらいのではないか。

(三瓶課長) 現在人口が伸びている八山田地区に近いため、それなりの利用は見込んでいる。

(太神和廣委員) これらの施設の予算規模はどれくらいか。具体的にどういった内容の施設を考えているのか。対象年齢はどのあたりを想定しているのか。

(寺西部長) 基本構想、計画を策定していく課程でこの会議の委員の皆様の御意見を伺うことも併せて、建物の概要が決まるので予算については現段階においては不確定である。

(太神和廣委員) 利用者の意見を取り入れつつ、施設の内容を決めていただきたい。

(三瓶課長) 今後、利用者やこの会議委員の皆様の御意見を伺いながら、基本構想、計画を策定していく。

(滝田会長) 次に、「幼稚園・保育所保育料の無料化・軽減等」について、事務局の説明をお願いします。

【事務局(熊田課長) その他資料 2「幼稚園・保育所保育料の無料化・軽減等について」により説明】

(平栗裕治委員) 幼稚園就園奨励費の申請はこれまでと同時期と考えてよいか。

(熊田課長) これまでと同じ 3 月である。

(滝田会長) 次に、「病児・病後児保育事業」について、事務局の説明をお願いします。

【事務局(熊田課長) その他資料 3「病児・病後児保育事業について」及び事前配布資料「郡山市子ども・子育てニーズ調査結果概要」により説明】

(太神和廣委員) 運営する立場から言うと、利用者数は季節により変動があるため、経営上難しい面がある。現在のように医療機関でこの事業を実施する方法もあるが、保育所等で実施する方法は検討していないのか。

(熊田課長) 今回提案する4施設は、感染症の場合の隔離病棟があり、看護師の手配も可能である。保育所等での事業実施は今後検討していく。

(滝田会長) 次に、「放課後児童クラブ」について、事務局の説明をお願いします。

【事務局(渡部係長) その他資料4「放課後児童クラブについて」により説明】

(滝田会長) 以上で、長時間に渡りましたが、予定されていた議事は全て終了いたしました。委員の皆様には本当に活発なる御意見をいただきまして、ありがとうございました。それでは、進行を事務局のほうに引継ぎます。

3 その他

(寄金主幹) 滝田会長におかれましては、円滑な会議進行ありがとうございました。その他、委員の皆様から何かございますか。無ければ事務局から説明させていただきます。

【事務局(熊田課長) 平成25年11月12日(火) 習志野市視察内容について説明】

【事務局(三瓶課長) 平成25年11月15日(金) 横浜市視察内容について説明】

(古川係長) 次回会議については、ニーズ調査結果報告、県へ報告する教育・保育の見込み量について審議することとなる。詳細については、後日連絡する。

4 閉会

(寄金主幹) それでは、以上を持ちまして、第4回郡山市子ども・子育て会議を終了させていただきます。委員の皆様には、長時間にわたり、誠にありがとうございました。